

みじま社協だより

ゆい♡はーと

Vol.93号

令和5年12月15日発行
社会福祉法人三島町社会福祉協議会
〒969-7511
福島県大沼郡三島町大字宮下字下乙田889
電話:0241(52)3344 FAX:0241(52)3343
E-MAIL shakyo@town.mishima.fukushima.jp
HPURL <http://www.mishima-shakyo.aizu.or.jp/>

サロンで応援 ☆ 楽しみ・生きがい・充実した暮らし

秋のサロン活動は、地区をまたいでの交流もかねて、各地の行楽地に出掛けました。間方いきいきクラブと浅岐あつたかサロンは、紅葉本番の安達太良山へ！人生初のロープウェイにおそるおそる乗った方も、眼下に広がる絶景に「来てよかったです～！」と感動されていました。

間方いきいきクラブ
浅岐あつたかサロン

安達太良山にて



健康マージャンサロン

今年度、本格的にサロンとして活動を始めた健康マージャンの前期の締めくくりとして社会福祉協議会会長杯を開催し、20名の方が参加される熱気あふれる大会となりました。

男性の集いの場、つながり作り、認知症予防などを目的として開始した健康マージャンですが、口コミや昔一緒にやっていた仲間内などの勧誘で、徐々に会員が増えています。



健康マージャンは、

賭けない・飲まない・吸わないが大前提

関心がある方は、是非お問い合わせください。

三島町社会福祉協議会 (52-3344)

三島町包括支援センター (48-5045)

社会福祉協議会会長杯（10月12日開催）

健康マージャン大会成績表

第1位 若林新一さん（滝谷）

第2位 舟木義晴さん（間方）

第3位 細堀 清さん（宮下）

社会福祉協議会会費について

令和5年度の「社協会費」の納入につきまして、地域の皆様にご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。下記の通り納入いただきましたことをご報告いたします。また、会費納入のために、ご協力いただきました区長様はじめ隣組長様にも、この場を借りて御礼申し上げます。

お納めいただいた会費は、よりよい地域づくりの為、有効に活用させていただきます。
今後とも、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

三島町社会福祉協議会 会費納入 ご協力ありがとうございました。 会員会費の総額 805,000円

◇一般会員（住民の皆さん）	589件	595口	595,000円
◇特別会員（社会福祉事業に関心があり、協力された皆さん）	4件	4口	20,000円
◇賛助会員（会社・団体の皆さん）	18件	19口	190,000円
計			805,000円

【一般会員内訳】

宮 下	139件	139口	139,000円
荒屋敷	14件	14口	14,000円
桑 原	16件	16口	16,000円
中 平	15件	15口	15,000円
大 登	24件	26口	26,000円
川 井	33件	33口	33,000円
桧 原	35件	35口	35,000円
滝 谷	37件	39口	39,000円
大 谷	33件	33口	33,000円
浅 岐	17件	17口	17,000円
間 方	25件	25口	25,000円
西 方	88件	88口	88,000円
大 石 田	46件	48口	48,000円
名 入	28件	28口	28,000円
小 山	3件	3口	3,000円
高 清 水	12件	12口	12,000円
滝 原	10件	10口	10,000円
早 戸	14件	14口	14,000円

▽法人会員の皆様▽

(有)ドラッグイガラシ
会津信用金庫宮下支店
滝谷建設工業(株)
(有)栗城
Y SHOP 山モ齋藤商店
板橋モーター商会
(有)会津地鶏みしまや
JA会津よつば三島支店
(有)山中ファーム
奥会津書房
社会福祉法人みしま
会津桐タンス(株)
ログハウスどんぐり
佐久間建設工業(株)
早戸温泉つるの湯企業組合
(社)福島県建設業協会宮下支部
(有)マルシェみしま
羽賀建設工業(株)

（順不同）



社協会費の使い道について

全都道府県・市町村区に設置される社会福祉協議会は、地域福祉の向上を図り、住みよい町づくりの為に活動する営利を目的としない【民間】の福祉団体です。地域の方に会員となっていただき、その会費などをもとに地域の福祉向上のための活動を行っています。

本会の会費は各種福祉事業（福祉機器や福祉車両の貸し出し・福祉バスの運行・サロンやその他団体の運営助成等）の経費として使わせていただきます。

三島町赤十字奉仕団 活動日誌



◇赤十字防災セミナー・防災すごろく（9月8日）

9月8日、町民センターに於いて赤十字奉仕団指導講師土屋悦男さんをお迎えし研修会を開催しました。災害時のシチュエーションを疑似体験し、防災の知識を学びながら地震の後にどんなことが起こるのか、すごろくを通して考えました。セミナーには16名の奉仕団員が参加し、楽しみながらも、東日本大震災当時のこと思い出しながら防災を考える貴重な機会になりました。

◇ 観察研修（10月16日）

福島県警察本部庁舎見学

10月16日、私たち三島町赤十字奉仕団一行は、県警察本部庁舎を観察させていただきました。県内で110番通報をすると、まず通信指令室につながり、そこから各警察署に指令が出されるということで、案内していただいている最中にも担当者の机の警告灯が何度も黄色に点灯し、電話で対応しているのを目の当たりにしました。県内の安全・安心のために日夜活動していただいていることに心から感謝です。

報告者：五十嵐 藤子（宮下）



三島町赤十字奉仕団が 日本赤十字社社長感謝状を受章

～赤十字の活動を支えるボランティア、
それが赤十字奉仕団です～

去る10月17日、ビックパレットふくしまに於いて開催された「赤十字ボランティアのつどい」の席上で日本赤十字社より社長感謝状を受章されました。

三島町赤十字奉仕団は、平成4年11月21日に結成され、活動30年を迎えました。高齢化の進む当町にあっても、今現在28名の団員を有し、「赤十字のボランティア活動を通じて地域社会に貢献したい」という思いを持った人たちが結集し、いざという時に備え、炊き出し訓練や献血の啓発、環境美化活動など地域に密着した活動を行っています。



委員長
五十嵐藤子さん（宮下）

赤十字奉仕団員 隨時募集中

ゆいはーと③

寄附御礼
佐久間建設株式会社
日本赤十字社本社感謝状の表彰伝達

佐久間建設工業株式会社は日本赤十字社へ多額の寄付金により赤十字事業の進展に大きく貢献したことから、日本赤十字社本社感謝状が贈呈されました。



9月27日、日本赤十字社三島町矢澤源成分区長より佐久間建設工業株式会社佐久間源一郎会長へ伝達されました。

行楽シーズン満喫☆秋の社会見学

**サロンでつながる
地域の輪・話・和**



大登サロン（大登地区）・サロンないり（名入地区）・いきいきサロン（高清水・小山地区）
北会津・農家レストラン穂多留にて



はつらつクラブ（桧原地区）
新潟大神宮にて



ひまわりサロン（宮下・荒屋敷・桑原・中平地区）
友愛サロン（川井地区）
福島市・片岡鶴太郎美術庭園にて



和楽塾（滝谷地区）会津三觀音参りにて

コロナ禍で外出を控えていた頃に比べると皆さんハツラツとした気分で外出できるようになってきました。芸術や紅葉の秋を楽しみに福島市へ、近場でゆっくり・伝統文化に触れ、美味しいものに舌鼓をうってのんびりしたり、三觀音参りは欠かすまいと熱心にお参りしたりと、それぞれが楽しい旅行となりました。

どの日程も、良い天候に恵まれ暖かな陽気の秋に、誰もが楽しい1日となりました。

三島町老人クラブ連合会 いきいき活動集



三島町老人クラブ連合会は、年間を通じてグラウンドゴルフやゲートボールなどのスポーツを取り入れた健康づくり事業を行っています。やるときはやる！心意気で、いつも元気に活動しています。



健康づくり事業 成績発表



- ◆グラウンドゴルフ大会 優勝 五十嵐敏（大石田）
- ◆ゲートボール大会 優勝 久保田晴男・秦フジ子・目黒俊正・飯塙国英・佐藤幸志チーム
- ◆フロアカーリング大会 優勝 秦清吉・久保田晴男・五十嵐朝子チーム

大石田長寿会 第52回全国老人クラブ大会 優良老人クラブ表彰受賞 並びに福島県老人クラブ連合会会長表彰(団体)

去る11月8日、秋田市のあきた芸術劇場ミルハウスに於いて開催された全国老人クラブ大会の式典席上で、令和5年度全国老人クラブ連合会会長表彰を受賞しました。又、10月18日には福島県高齢者福祉大会にて福島県老人クラブ連合会会長表彰（地域活動の優秀な団体として）のダブル受賞を果たしました。

大石田長寿会は、昭和38年に設立し、今年で結成60年を迎えました。会員一人ひとりの健康づくりに対する意識が高く、連合会活動へも積極的で、全ての事業において当クラブからの参加率が高く、他の単位クラブの模範となっています。



大石田長寿会
会長 秦 庄栄さん

福田耕士さん（大谷） 福島県老人クラブ連合会会长表彰

～地域高齢者福祉活動功労者として～

福田耕士さんは、コロナ禍にあった令和3年から2年間に渡り、三島町老人クラブ連合会の会長として連合会をまとめ、奉仕活動・健康増進活動や会員の交流事業など感染予防に気を配りながら積極的に実施し連合会の発展に大きく寄与されました。



令和5年度 赤い羽根共同募金運動報告 総額 383,886円

「赤い羽根 勇気と優しさ 助け愛」

今年で77回目を迎える赤い羽根共同募金運動は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「自分の町を良くするしくみ」です。

令和5年度の募金活動は10月1日から実施し、区長様をはじめ地区の皆様のご協力をいただきながら、多くの善意の募金が寄せられました。

寄せられた募金は、福島県共同募金会に一括送金し、福祉活動の充実・推進に役立てられるとともに、三島町の地域福祉向上のための活動費として、次年度三島町社会福祉協議会に配分されます。

皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。
ありがとうございました。

*みしま社協だより「ゆいはーと」は、赤い羽根共同募金の一部を活用し作成されています。



【地区別募金内訳】

宮下	69,000円
荒屋敷	8,400円
桑原	9,600円
中平	9,600円
大登	14,400円
川井	19,800円
桧谷	21,200円
滝谷	24,200円
大谷	19,800円
浅岐	10,200円
間方	15,000円
西方	51,800円
大石田	29,800円
名入	10,800円
小山	1,800円
高清水	9,000円
滝原	6,000円
早戸	8,400円
その他	45,086円

応急手当推進事業所 「あいづ応急手当ステーション」交付

応急手当ステーションとは、AED（自動体外式除細動器）を備え、救急講習等を修了した者が勤務しており、付近で救命処置を必要とする傷病者が発生した場合に必要な応急手当が出来る事業所です。三島町社会福祉協議会の職員全員が、必要な資格を取得し、8月28日に認定証が交付されました。

渡されました。秦事務局長へ認定証が手渡されました。
（中央右）・青柳誠三島出張所長（右）より、小松会長へ認定証が手渡されました。



～寄付御礼～ 会津ヤクルト(株) 様

会津ヤクルト株式会社では、毎年9月を福祉ヤクルト月間として運動期間中の売り上げの一部を福祉事業実施者へ寄附する活動をされています。



会津ヤクルト株式会社の穴澤大輔さん(右)
小島英子さん(中央)から小松会長へ手渡されました。

羽賀政雄さん（滝谷） 日本赤十字社「特別社員」受章

9月27日、日本赤十字社への長年の功績が認められ、特別社員として表彰されました。



【事務局長ひとりごと】

今年は、暑い日が続き季節の境がわかりづらく「四季が二季になっている」という言う人もおり、「異常気象」と言う一括りで終わろうとしています。「異常気象」も毎年続くところが平常な気象と受け入れざるを得ません。

人類は、長い歳月を大規模な自然災害等に立ち向かいながら現在まで繋いできました。人は弱いもので自然には一人では太刀打ちできません。助け合い、励ましあいながら「共に生きる」営みが今日の自分たちにつながっていると勝手に思い込んでいます。

新しい年を迎えますが、「共に楽しみ、共に学び、共に生きる」年にしたいものです。

みなさん、良いお年をお迎えください

社会福祉協議会 事務局長 秦 和幸

ゆいはーと⑧